

石川県滝港マリーナの平成21年度管理状況

施設所管課	土木部港湾課
指定管理者	財団法人 羽咋市体育振興事業団 理事長 辻 角 邦 昭
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務 (仕様書、事業計画) の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従事員全員に対し、気象、海象状況の把握を徹底 ・ 利用者心得等配布 ・ 出港問い合わせへの気象・海象状況案内 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者ニーズの反映 (利用料支払方法の便宜など) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への船台の貸出
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨット大会 (天候不順のため中止・未実施もあり) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページを開設 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <p>沿岸、海難事故等に関する救助活動等レスキュー艇での連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元ボランティア救難所員 (羽咋滝港マリーナ救難所) ・ 石川県漁業協同組合羽咋支部、柴垣支部 ・ 金沢海上保安部 警備救難課 ・ 羽咋郡市消防本部 ・ 羽咋警察署
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数 ((2) ②参照) ・ 使用料の収入実績 ((3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清 掃</p> <p>艇 置 場・公衆トイレ等委託</p> <p>保守点検</p> <p>クレーン・フォークリフト・ベルトスリングー等の点検整備</p> <p>係船・着岸時の指示</p> <p>警 備</p> <p>管理棟・艇庫の警備を業者に委託</p> <p>マリンリフトや管理棟などを修繕</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの策定、職員への教育 ・ 緊急連絡系統図の作成と徹底 ・ 救難所との連携 <p>個人情報の管理状況</p>

	・ 個人情報の外部漏えい防止策の徹底
--	--------------------

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H20年度 (参考)	H21年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	10,143	11,507	+ 1,364	前年度に比べ好天 日が多かったため。
施設稼働率(%)	98%	98%		

※ 施設稼働率は、艇置き場の数に対する使用数。

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
ボート艇置場	129	0	
ヨット艇置場	20	0	
艇庫	3	0	
棧橋	5	0	
会議室	47	0	
マリンリフト	881	0	
計	1,085	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

(円)

	収入額	減免額	減免理由
ボート艇置場	11,897,890		教育的観点により 減免（北信越ヨット 選手権大会等）
ヨット艇置場(大会等)	422,990	77,600	
艇庫	135,150	405,450	
棧橋	20,070		
会議室	88,770	30,960	
給水・シャワー	137,600	54,200	
マリンリフト	2,432,850	32,550	
その他(電気・水道)	77,195		
計	15,212,515	600,760	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
利用料収入	15,213	人件費	7,556
		光熱水費	1,448
		修繕費	881
		その他	3,125
		県納付金	2,100
合計	15,213	合計	15,110
収支差額	103		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成21年8月実施 有効回答数20件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	65%	35%	0%	0%
施設の維持管理	85%	15%	0%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成21年5月	営業時間を早めてはどうか。	6月～9月の営業時間を早めている。
平成21年5月	マリリフトのチケット制導入を。	今後検討。
平成21年6月	浮き桟橋をつくってほしい。	県に相談し検討。
平成21年6月	防波堤釣り利用者のマナー向上を。	利用者にマナー向上の周知活動を行う。

②事故、故障等

該当なし

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none">従業員全員に対し、気象、海象状況の把握を徹底し、利用者の出港の問い合わせ等に対応している。利用者の意見箱の設置を行い、ニーズの反映に役立てている。ヨット教室の開催およびヨット大会を企画した。イベントをはじめ施設の情報を広くホームページで提供している。利用者の多い時期に営業時間の延長を実施した。（H21 新規）
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">艇置場、公衆トイレ等の清掃委託や、管理棟、艇庫の警備委託、クレーン、フォークリフト、ベルトスリンギー等の点検整備により、適切な維持管理が行われている。マリリフトや管理棟等を随時修繕し、適切な状態に保たれている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">危機管理マニュアルに基づき、職員への教育を徹底した。救難所との連携維持に努めた。安全管理者など、必要な職員の配置がなされており、管理体制も適切である。業務に関する研修・講習が十分なされている。

④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	・個人情報の外部への漏洩防止策を徹底した。
総合評価	B	・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項